# 総合愛称募集要綱

## 総合愛称募集の目的

愛知県稲沢市祖父江町地先、木曽川河畔には全国でも珍しい河畔砂丘が残存し、現在、国により砂丘の保全・再生、活用を目的とした公園整備を進めています。

また周りには愛知県が健康増進を目的として整備した公園や、稲沢市が野球場・芝生広場等を中心に整備した運動公園があり、それぞれ広く地域の皆様に利用されています。

このたび、国の公園整備にあわせ、3つの公園の連携を強化し、さらに地域の皆様にとって「身近な存在」の公園となることを目的に、これらの公園を総称する「愛称」を募集します。

## 3つの公園概要

### ・木曽三川公園「ワイルドネイチャープラザ」

ウインドサーフィンや水上バイクなどの水上スポーツ、 緑の中でのバーベキューが楽しめます。 毎年 10 月上旬には「稲沢サンドフェスタ」が開催され、 砂像展示を始めとする様々なイベントが行われます。

#### •「木曽川祖父江緑地」

遊具やプール、テニスコート、ジョギングコースや バーベキュー広場があります。 子ども向け施設が充実していて、家族連れだけでなく

子とも向け施設が允実していて、家族連れたけでなく 健康増進に広く利用できます。

#### ・「祖父江ワイルドネイチャー緑地」

野球場2面、ソフトボール場3面のほか、芝生広場を整備。グラウンドゴルフ、野球、ソフトボールなどに使用できる広大な運動公園です。









### 応募の条件

- ・愛称の文字は、漢字、カタカナ、ひらがなのいずれかの表記とし、親しみやすいものとしてくだ さい
- ・応募者の年齢等の制限はありません
- ・お一人で何点の応募をいただいてもかまいません
- ・ただし、1応募については1点としてください

#### 選考方法

関係機関・地元有識者によって構成される選考委員会にて、平成23年12月中旬に審査・決定 を行います

## 結果の公表

選考委員会を経て、1月上旬公表予定です。当選者本人への通知を行うとともに、木曽川上流河 川事務所、国営木曽三川公園、愛知県・稲沢市のホームページ及び稲沢市広報等で公表します

## 応募方法

応募は、下記の方法により行うことができます。それぞれ必要事項を記入して応募してくださいなお、ご記入頂いた個人情報については、本目的以外に使用することはありません

#### ・ハガキによる応募

官製八ガキに、応募する「愛称」および応募者の「住所」、「氏名」、「電話番号」を明記し、下記 住所まで応募してください

応募先 〒500-8801 岐阜県岐阜市忠節町5-1 木曽川上流河川事務所 河川公園課 愛称募集担当 TEL058-251-1379

#### ・電子メールによる応募

電子メールに応募する「愛称」および応募者の「住所」、「氏名」、「電話番号」を明記し、下記アドレスまで応募してください

応募先 kisojyo-kouen@clear.ocn.ne.jp

#### ・応募用紙による応募

下記の場所 、 、 の箇所において応募用紙および応募箱を配置しますので、応募用紙に記載されている必要事項を記入し、応募箱へ投函してください

国営木曽三川公園内の拠点

- ・三派川地区センター(愛知県一宮市)
- ·河川環境楽園·木曽川水園(岐阜県各務原市)
- ・アクアワールド水郷パークセンター(岐阜県海津市)
- ・長良川サービスセンター(岐阜県海津市)
- ・木曽三川公園センター(岐阜県海津市)

稲沢市内公共施設

・稲沢市役所 ・稲沢市各支所 ・稲沢市各市民センター

愛知県施設

·愛知県庁 ·一宮建設事務所 ·県営木曽川祖父江緑地

その他、木曽川上流河川事務所のホームページにて「総合愛称募集要綱」を入手することができます

#### 募集期間

・平成23年8月1日~平成23年10月31日(ハガキは当日消印有効)

#### その他

- ・入賞は最優秀賞1名(賞金あり)とします
- ・当選者は、平成24年1月に稲沢市内にて表彰式を行います(平成24年10月のサンドフェスタでも改めて発表予定です)
- ・該当者が複数名の場合は、表彰式の会場にて入賞者を抽選(くじ引き)で決定します
- ・決定した名称の著作権は、国土交通省木曽川上流河川事務所、愛知県及び稲沢市に帰属します

## 木曽三川公園「ワイルドネイチャープラザ」では、

国により「祖父江砂丘の保全・再生」をメインテーマに、砂の活用できる施設、自然観察・ 樹木を活用した遊び場等、この地域の特色を活かした公園づくりを進めています。

現在はウインドサーフィンや水上バイク、また、毎年10月に行われるサンドフェスタにおいて砂像作成、ビーチバレー、ビーチフラッグの砂を活用したイベントを開催しております。

特にこのようなビーチスポーツや砂像体験などの砂を活用した公園利用が、いつでも楽しめるように「松並木のある砂丘」をイメージして整備を行っています。

整備イメージ

### 公園づくりのテーマ

- ・河畔砂丘の再生(砂浜の造成)
- ・河畔林の保全(河畔林の伐採)
- ・貴重な昆虫・植物の生息環境の保全
- ・飛砂対策の実施
- ・砂像製作の体験ができる施設の設置
- ・砂丘の自然環境に関する展示
- ・砂丘を望む展望スポット、休憩所の設置
- ・ビーチスポーツができる広場整備
- ・水遊び・砂遊び場の整備
- ・水上スポーツの利用向上





## 完成イメージ図



## 「木曽川祖父江緑地」では、

愛知県が健康増進を目的として整備した公園で、全長 70mのローラー式滑り台を初めとした 家族で遊べる多数のアスレチック遊具や、屋外プールやテニスコートなどの運動遊具・施設の ほか、バーベキュー広場があります。

また、自然の松林も多く残存し、すぐ西を流れる木曽川と合わせて雄大な展望を楽しむことができます。

健康遊具を配置したジョギングコースも整備しており、家族連れの方だけでなく、年配の方にも多く利用されています。







帆船遊具

ローラー式滑り台と アスレチック遊具

屋外プール

## 「祖父江ワイルドネイチャー緑地」では、

広大な木曽川河川敷に稲沢市が整備した運動公園です。 野球場2面、ソフトボール場3面を整備しているほか、芝生広場もあります。 グラウンドゴルフや、週末の野球・ソフトボールなど、多くの方で賑わっています。



ソフトボール・野球場



下流より上流を望む



上流より下流を望む